

1. はじめに

順天堂は、1838（天保9）年、学祖・佐藤泰然が江戸薬研堀（現在の東日本橋）に開塾した西洋医学塾に端を発し、今に繋がる日本最古の医育機関であり、2018（平成30）年に創立180周年を迎えた。本郷・お茶の水地区では、キャンパス・ホスピタル再編事業が進められており、2018（平成30）年12月には新研究棟（I期）が竣工する予定である。

本学は、学是「仁」、理念「不断前進」のもと、出身校・国籍・性別による差別のない「三無主義」を学風として掲げ、5学部3研究科6附属病院からなる「健康総合大学・大学院大学」として、教育、研究、診療・実践、そしてリベラルアーツを通じて国際レベルの社会貢献と人材育成を進めている。

このような中で、本学は、理念・目的に照らして、次の通り更なる運営規模の拡充を図ることとした。2018（平成30）年7月、国際教養学部の収容定員増が認可され、2019（平成31）年4月より入学定員は120名から240名となる。また、2018（平成30）年8月、第6番目の学部として、理学療法士・診療放射線技師を養成する保健医療学部（仮称）（入学定員240名）の設置が認可され、2019（平成31）年4月に開学する予定である。

本学に対する国際的な評価として、医学部では、2016（平成28）年6月、世界医学教育連盟（WFME）の国際認証を取得すべく、日本医学教育評価機構（JACME）による医学教育評価基準日本版を受審した。医学部附属順天堂医院では、2015（平成27）年12月、医学教育とヒトに関する研究のプログラムを兼ね備えた大学病院の本院として、わが国で初めて国際病院認証（Joint Commission International: JCI）を取得した。

2. 自己点検・評価における基本方針

本学は、自己点検・評価の実施目的を、以下のとおり、「順天堂大学学則」及び「順天堂大学大学院学則」にそれぞれ定めている。

<順天堂大学学則>

第1条 順天堂大学(以下「本学」という。)は教育基本法(昭和22年法律第25号)及び学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき、医学、スポーツ健康科学、看護学及び国際教養学の理論と実際を教授・研究するとともに、全人教育をもって心身共に健全な公民を育成することを目的とし、科学及び技術の水準を高め文化の進展に寄与し、地域社会や国際社会の発展と人類の福祉に貢献することをその使命とする。

第1条の2 本学は、その教育研究水準の向上を図り、前条の目的及び使命を達成するため、自己点検・評価委員会を設置し、本学における教育研究活動等の状況について、自己点検及び評価を行うことに努めるものとする。

2 自己点検・評価委員会の組織及び運営に関する事項については、別に定める。

<順天堂大学大学院学則>

第1条 順天堂大学大学院(以下「本大学院」という。)は、教育基本法(昭和22年法律第25号)及び学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき、医学、スポーツ健康科学及び医療看護学に関する学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与することを目的及び使命とする。

第1条の2 本大学院は、その教育研究水準の向上を図り、前条の目的及び使命を達成するため、自己点検・評価委員会を設置し、本大学院における教育研究活動等の状況について、自己点検及

序章

び評価を行うことに努めるものとする。

2 自己点検・評価委員会の組織及び運営に関する事項については、別に定める。

自己点検・評価体制については、「学校法人順天堂自己点検・評価に関する規程」を整備している。本学では、同規程に基づき、定期的に自己点検・評価を行ってきた。また、その客観性・妥当性を確保するために、7年おきに公益財団法人 大学基準協会の認証評価を受審することとしている。今回（第12次）の自己点検・評価は、評価対象年度を、2017（平成29）年度として、次の3つの基本方針に基づき実施した。

<基本方針>

- 1) 大学基準協会の10項目による大学基準に係る点検・評価項目についてまとめる。
- 2) 設定した各方針に基づき適切に教育・研究等が展開されているかについての検証が行われ、その検証結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているかについて根拠資料をもとに説明する。
- 3) グローバル化進展の中で、大学教育の国際的通用性をどのように確保しているかについて説明する。

医学部附属病院については、医師・看護職（看護師・保健師・助産師）養成における役割・機能の視点から点検・評価を行っている。

3. 前回の認証評価結果に対する本学の対応

本学は、2016（平成28）年度に大学基準協会の認証評価を受審し、2017（平成29）年3月、同協会の大学基準に適合している旨の評価認定を受けている（2017（平成29）年4月から2024（平成36）年3月まで）。

その際、5項目の努力課題が付された。既に対応済のものもあるが、大学協議会や当該学部・研究科における教授会・研究科委員会において検討し、改善を図り、2020（平成32）年7月までに改善報告書を提出する予定である。

2018（平成30）年9月

自己点検・評価運営委員会委員長
順天堂大学学長 新井 一